

Jースリットえん堤

J F E 建材 株式会社

〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町 1丁目 10番 15号 J L日本橋ビル (Tel.03-5644-1221)

キーワード：土石流捕捉工，鋼製砂防構造物，透過型えん堤，緊急対策

1. 概要

Jースリットえん堤は、土石流区間に設置する土石流・流木捕捉を目的とした鋼製透過型えん堤で、改訂「土石流・流木対策設計技術指針」にも準拠した構造となっております。

2. 特徴

(1) 構造

基本断面は構造上合理的な三角フレーム形状としており、材料には耐力に優れた鋼管（φ400～φ600～φ800程度）を使用しています。

(2) 機能

水理実験により土石流捕捉機能を検証しており、土石流を確実に捕捉することができます。また、平時は土砂を下流に流すことにより、除石などのメンテナンス頻度も少なくてすみます。

また、底版を河床勾配にあわせることで、河道を分断することがなく、生態系に配慮できます。

(3) 安全性

リダンダンシーに優れた立体フレーム構造であり、万一に一部の部材が破損しても全体の崩壊に至り難くなっております。さらに、柱材の足元は鋼管の板厚を、土石流が直撃する箇所と同様にしており、中小洪水時に流下する礫などの衝突に対する安全性を高めています。

(4) 施工性

品質管理の行き届いた工場で作成しており、寸法精度の高い部材を現地に納入しております。また、非越流部と完全に分離した施工となりますので、工期調整が容易となります。

また、緊急に土砂流出対策が必要な場合などにも、減災工として使用することもできます（製作期間、効果等について総合的な検討が必要です）。

(5) 経済性

合理的な構造となっており、えん堤幅も小さくすることができ、基礎コンクリートも小さくてすみます。また、施工期間を含めた施工性にも優れており、トータルで優れた経済性となっております。

3. 導入実績・特許等

2009年4月現在、既に50件以上の実績をいただいております。

表-1 実績の一例

河川名	発注者
田沢沢川	東北地方整備局湯沢河川国道事務所
大原川	三重県久居建設事務所
セド谷	富山県砺波土木センター
山内川野川	熊本県阿蘇地域振興局
綱ノ瀬川	宮崎県西臼杵支庁

※「建設技術審査証明（砂防技術）」、(財)砂防・地すべり技術センター、平成18年2月取得



写真-1 綱ノ瀬川（宮崎県西臼杵支庁）



写真-2 セド谷（富山県砺波土木センター）

【問合せ先】

J F E 建材株式会社 担当：吉田 (TEL.03-5644-5409)